



～電動キックボードの安全性・有効性を共同研究～

日本大学工学部、BRJ 株式会社、郡山市が
三者協定を締結します



ターゲット 11.3

2023年9月6日

郡山市都市構想部

都市政策課

課長 吉澤 信之

TEL：924-2328

SDGs ターゲット 11.3 「2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。」

電動キックボード導入にかかる社会実験実施にあたり、日本大学工学部、BRJ 株式会社と本市が、市内道路運用上の安全性や有効性について調査検証するため、共同研究についての連携協定を締結します。

1 日時 9月12日(火) 午後3時

2 場所 市役所庁議室 (本庁舎2階)

3 出席者	日本大学工学部	学部長	根本 修克 様
		機械工学科教授	杉浦 隆次 様
		電気電子工学科准教授	高梨 宏之 様
	BRJ 株式会社	代表取締役 CEO	宮内 秀明 様
	郡山市長		
	都市構想部長		



4 協定の内容

- (1) 市内道路運用上の安全性や有効性の実証分析に関すること
- (2) 機体制御、安全性検証、運用手法等の実証分析に関すること
- (3) その他協定の目的遂行上必要な事項に関すること

<協定締結の経緯等>

本市市街地の活性化を検討する「こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム」による社会実験の一環として、まちなかにおけるマイクロモビリティ運用試験に取り組むこととした。その実証試験の効果を高めるため、日本大学工学部とサービス提供事業者である BRJ 株式会社との三者協定を締結する。

※「こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム」及び社会実験概要は別紙参考資料参照



2024 (令和6) 年に郡山市は市制施行 100 周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま

■ 日本大学工学部と BRJ 株式会社との、電動キックボード導入にかかる安全性や有効性についての共同研究に関する三者協定の締結

要 旨 「こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム」による「官民連携まちなか再生推進事業」の推進にあたり、今年度の社会実験の一環としてマイクロモビリティ運用試験として電動キックボードの試行的導入に取り組む。

社会実験にあたり、日本大学工学部と電動キックボードシェアリングサービス提供事業者の BRJ 株式会社（BIRD の日本代理店）との共同研究により、**相互に実証データを共有することで、本市における運用上の安全性検証や今後の研究・運用への発展に資する。**



※BRJ 株式会社は今年度の社会実験事業の業務受託者（一般競争入札により決定）

目 的

電動キックボード導入にかかる社会実験実施にあたり、本市と学術研究機関である日本大学工学部、サービスベンダーである BRJ 株式会社と連携し共同研究を実施することで、**相互の実証データ共有による成果向上と今後の研究・運用効果を向上**させる。

連携項目

- ・日本大学工学部における複数の研究室での実証実験への機体供与
- ・**市街地での社会実験における市内道路運用上の安全性や、移動経路等に関するデータの相互提供及び分析**
- ・**機体制御、安全性検証、運用手法検証等にかかる実証データの相互提供及び分析**
- ・三者による実証結果の知見共有
- ・その他本事業に関する情報発信等における連携

共同研究にかかる連携協定締結式

日 時：2023(令和5)年9月12日(火) 15:00～

場 所：庁議室

出席者：日本大学工学部長 根本修克、BRJ 株式会社代表取締役 CEO 宮内秀明 他

【参考】「こおりやま公民協奏エリアプラットフォーム」事業概要

目 的：産学官連携及び都市間連携による主体的なまちづくり推進のための組織

取 組：地域主体によるエリア全体の都市ビジョン策定（2023～2024）

企業や教育機関との連携による社会実験（2023～）

都市部との連携による高度人材やノウハウの交流促進（2023～）

構 成：地域でまちづくり活動に取り組む団体、再開発事業者や大規模商業施設、
商工業者等で構成。外部有識者をアドバイザーとし、産学官連携で取り組む。

※ 構成団体については「都市再生推進法人」指定を検討

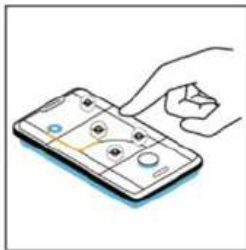
【参考】「電動キックボード導入社会実験」事業概要

目 的：本市市街地での運用における安全性・有用性等検証

日 程：9月～11月：実証実験⇒12月～1月：データ分析・報告

概 要：郡山駅西口、郡山市役所、各大学等協力者を含む概ね駅から半径4km程度
のエリア内に複数のポートを設置し、利用者の属性や目的等のアンケート調
査及び車両搭載のGPSデータによるトリップデータを取得分析

【電動キックボード利用方法】



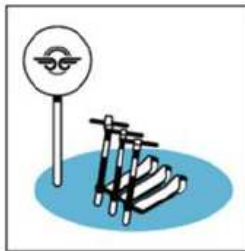
① 専用アプリで近く
のポートを探す



② アプリをかざして
ライドを開始

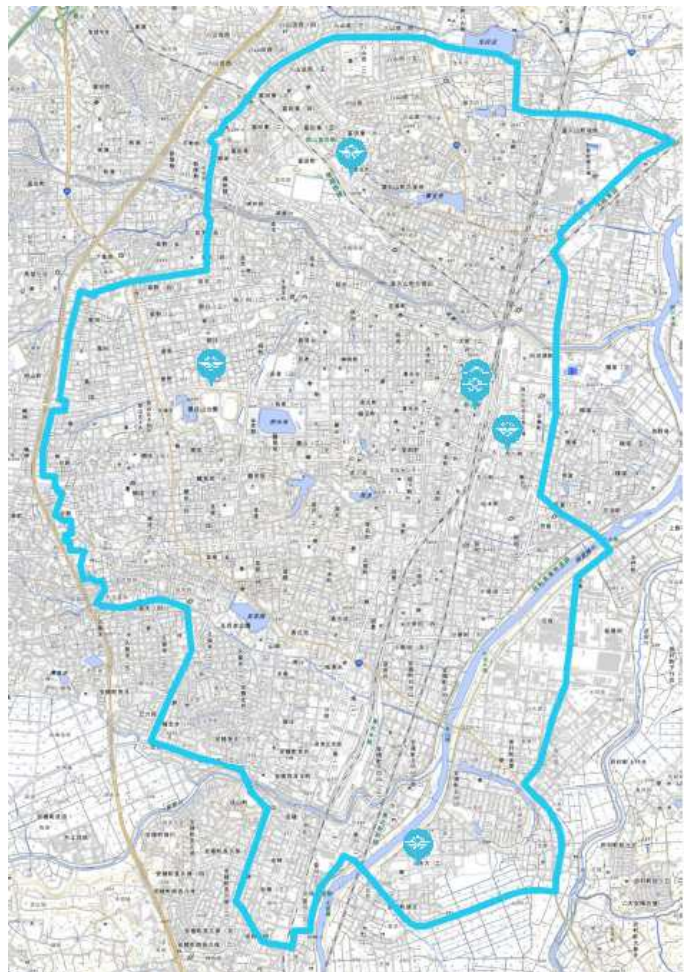


③ 気軽にどこへでも
(エリア内)



④ ポートに返却し
利用終了

※利用にあたっては専用
アプリが必要です。
年齢認証、決済方法登
録、交通ルールテスト
により利用可能となり
ます。



社会実験対象エリア